

解説・ポイント

1 インターネットで発信した情報は特定できる

匿名や偽名であっても、インターネットの書き込みは調べれば、誰が書いたか特定することができます。名前が拡散したり、未成年者であっても厳しく非難されたり、追及されたりする可能性があります。

2 インターネットで拡散した写真や文章は消えません

インターネット上にアップされた情報は簡単に複製し、転載することができます。一度拡散してしまうと完全に消すことはほぼ不可能です。公開範囲を限定していても、友達や誰かが転載して広まる可能性もありますので、掲載する前に、それは一生残ってもよい情報なのかどうか、よく考えましょう。

3 悪ふざけが大きな社会問題に

軽い気持ちで行った悪ふざけが大きな社会問題に発展することがあります。今回のようにお店の倒産などの損失を与えた場合は損害賠償請求される可能性もあります。また被害はあなただけではなく、あなたの友人や家族など、身の周りの方々にまで及ぶ可能性がありますので、絶対にやめましょう。

ももりんアドバイス

悪ふざけでインターネットに投稿した情報が
広まって大きな問題になることがあるよ。

自分だけでなく、家族や学校、お店など多くの
人に迷惑をかけてしまうので、絶対にやめよう。

「困ったときの相談窓口」P.18参照

